

自然と文化科 箕面公園公開観察会 活動記録

日時	2024 年 11 月 18 日 9:30~14:30	天候：晴れのち曇り	担 当 者
場所	箕面公園：箕面駅～聖天橋～西江寺裏～聖天展望台～聖天橋～瀧安寺～弁天堂境内(昼食)～楓橋～姫岩～修行の古場～箕面滝道～弁天堂境内(解散)		文・写真 ：堰口義明
備考	本科講座生対象の公開観察会 自然と文化科代表 大釈金吾 全体リーダー 中川一成 観察委員会専任幹事 大野真理生 各班リーダー 講座生 専科生 ・オブザーバー 1 班 武川雄二 高橋弥生 倉本敏明 4 名 2 名 今堀昭恵 2 班 阪上正方 早川憲 9 名 日野裕一 3 班 斎藤ちづみ 田中悦郎 6 名 2 名 ・改札口誘導 4 班 永野 徹 松平盛夫 9 名 堰口、阪上、斎藤、 5 班 高原富佐子 吉川時子 5 名 4 名 永野、高原 合計 33 名 8 名 スタッフ含め計 58 名		

- ・天気は、午前中は晴れ月曜からは冷え込むと言っていたが、概ね暖かく観察日和となった。午後は曇り空となって寒くなった。イロハモミジの紅葉は今一つであったが昆虫館辺りで紅葉が見られた。
- ・9時半にコンビニ前に集合し、大釈代表のあいさつ、全体リーダーの注意事項及び紅葉した落ち葉採取の話の後、各班で順次出発して行った。スタート時商店街で少し混雑し、時間どおり進行するのか心配したが、概ね順調にコースを歩くことができた。各班リーダーは用意した写真や図、葉の見本などを使いながら葉の種類や落葉、紅葉の原理等を説明していた。また、見て、触って、香りを嗅いで、味わって植物を感じて楽しんでもらった。クサギの臭いをかいで臭い、スノキを味わい酸っぱい、ケケンポナシを食べてナシのような味で美味しいとの反応が聞こえてきた。最後に班ごとに MTG を持ち解散した。
- ・スタッフ反省会 今回の観察説明は以前と同じように午前と午後に分けた班、最初から二つに分けた班、途中まで二つで途中から合体した班等、色々なパターンで行われた。講座生の皆さん良く勉強してるようで、熱心に聞いてくれてやりがいがあった。今回の観察会は一人の事故もなく終わり良かった。



改札口での誘導



大釈代表のあいさつ



ユリノキの順次開業



カラムシ、クサギの説明



カニクサの胞子葉と栄養葉



タマミズキ